

感動ある体験を！

～たくさんの思い出と友情で心の花を咲かせましょう～

おおぐろの森中学校が開校して、初めての宿泊学習（Grow School）です。グロースクールの呼び名は2年生の皆さんが自分たちで考えてくれたものであり、心からうれしくなりました。Growという英語には成長という意味があり、成長する学校行事、まさに、おおぐろの森中学校のシンボルツリーの「けやき」成長や発展の象徴とピッタリだと思いました。さらに、グローはおおぐろの「グロ」にかかると言葉です。想像力、発想力が抜群だと感心しました。

ここ2年間は、宿泊を伴う旅行行事が残念ながらできませんでした。皆さんは先輩方の残念な思いを受け、宿泊行事を行うことができます。そこにはあたりまえではなく、実施できることの有難さ、感謝さえ感じることでしょう。

さて、私が心に残った言葉を紹介します。

感動のない経験を何十回何百回重ねても、価値ある経験とはいえない。ベテランよりも、感受性の乏しい、感動もしないベテランよりも、感受性豊かな、感動する若者の経験のほうが、かえって経験としては価値があり、優れている。

この言葉は一代で松下電器産業（現・パナソニック）を世界的企業に育て上げた松下幸之助さんの言葉です。ベテランでも感動を忘れた人には成長はなく、新人でも感動を持って打ち込む人には進歩があるということです。

皆さんが作ったスローガン「ライラック」を胸に、他人の良さを感じ、認め、人と人が心で伝え、そして、他つなげていく、感動ある行事となることを願っています。ぜひ、私自身も共有したいと思います。

前川 秀幸